

## 総合的な学習の時間（国際部裁量）

5月2日(火)の総合的な学習の時間に学年ごとに講演会が行われました。

1学年は公益財団法人 AFS 日本協会の方々を講師に「海外留学と留学生受け入れについて」、2学年は郡山市役所国際政策課の方々を講師に「地元の魅力を世界に～日本遺産・安積疎水より」、3学年は福島大学総合教育研究センターの五十嵐氏をお招きし「共存～働きがいのある社会とは」をテーマにそれぞれ講演していただきました。



### ☆生徒の感想☆

- ・ AFS はどんな活動をしているかわかった
- ・ 留学にとっても興味を持った
- ・ 実際にスイスへ留学した方の貴重な話が聞けて良かった
- ・ ホストファミリーになるのも楽しそうだった
- ・ 留学はお金がなければ行けないと思っていたが奨学金制度があることがわかった

1学年「海外留学と留学生受け入れについて」



### ☆生徒の感想☆

- ・ 私たちが使っている水は猪苗代湖から引いてきた水だということを初めて知った
- ・ 安積疎水に大久保利通がなぜ携わっていたのか、昔安積疎水はどのように使われていたのかがわかった
- ・ 世界遺産と日本遺産の違いがわかった
- ・ 世界や日本、地元のことをもっと知り将来に活かしたい
- ・ 郡山に住んでいるのにわからないことが多かった

2学年「地元の魅力を世界に～日本遺産・安積疎水より」

### ☆生徒の感想☆

- ・ 可能性を広げるために色々なことに挑戦したいと思った
- ・ 男女の枠にとらわれず一人の人間として選択の幅を広げていきたい
- ・ 社会の人とのつながりや多様な価値観、ライフスタイルを身につけることが大切だとわかった
- ・ あさか開成で学んだことをどう活かしていくか考え直したい
- ・ 自分の将来は自分で決めることなんだと思った

3学年「共存～働きがいのある社会とは」

